

ふれあい新聞

ファミリーサポートセンター(ファミサポ)は、子育ての「援助が必要な方」と「援助を行いたい方」を結ぶ会員組織です。



※撮影のため、マスクをはずしてもらって写真を撮っています。

3歳と赤ちゃん(2カ月)の兄弟のサポート

依頼会員のSさんは、転勤族で、幼稚園に通う3歳になる長男Yさんと11月に産まれた次男Aさん(2ヶ月)のお母さんです。子どもが生まれてからはますます賑やかで慌ただしい日々を過ごしています。

現在、近くに住む提供会員のMさんに、ご主人の帰りが遅い日、週2~3回夕方の時間帯にSさん宅に来てもらって、上の子にご飯を食べさせたり入浴をさせている間、下のお子さんをみてもらっています。夕飯・お風呂・寝かしつけなどはまさに慌ただしい時間ですね。赤ちゃんがいるとなかなか思うようにいかない日もあり、兄弟2人、年齢も近くて『どっちもかまってあげたいのに…』と思いつつ時間だけが過ぎてバタバタするという経験、子育て経験者ならわかるのではないのでしょうか。

Mさんは4人の子育て経験もあり、定年退職を機に登録し、今は仕事が終わってからの時間の隙間に子育てサポートを楽しんでいます。長男のYさんもすっかり慣れてMさんの来訪を楽しみにしています。

乳児・幼児・児童のための救命救急法

10/29 (木)



今年度3回目のステップアップ研修会は、八戸消防署根城分遣所から講師をお招きし、救命救急法を学びました。14人の提供会員等が参加し、救命救急の基礎知識を学んだ上で、人形とAEDを使用して、心肺蘇生法を体験しました。救命救急法は、必須科目となっているため、来年度も開催する予定です。今回参加できなかった方々は、次回にご参加くださるようお願いいたします。

令和2年度 第2回 提供会員養成講習会レポート

ファミサポでは子供を預かってくれるボランティア（提供会員）のための養成講習会を毎年2回、7月と11月に開催しています。

今年度、2回目となる講習会を11月10日・19日・20日に開催しました。3日間のカリキュラムを終えて、新たに6名の方が提供会員としてご協力くださることになりました。講習会に参加してくださった皆様の、これからの活躍を期待します。



※講習会の開催日程は、例年、行政広報誌や新聞などに掲載します。

今回の提供会員養成講習会に参加しようと思ったきっかけは？

- 自分と同じように子育てで困っている人、若い人の少しでも役に立ちたいと思っていたので、勉強も兼ねて出来たらと思いました。
- 以前より興味があり、子育て中のお父さんやお母さんが気持ちに余裕が持てる環境がどうしたらできるかと考えていたので。
- 将来、孫が出来たときのために参加しました。
- 年を取って時間が出来たときにボランティアができたらと思ったから。
- とてもいいサポート制度だと思います。自分が子育て真っ最中ですが、上の子たちのときに知りたかった。今の若い人達の子育ての力になりたいと思いました。
- たまたま、家族の中で話題になっていて、求職中で時間ができ、今がチャンスと思い参加しました。

お正月提灯アレンジ&クリスマスアレンジ

12/6(日)



今年度2回目の会員交流会は、アトリエ Blue Rose 大澤幸子氏を講師に迎えてお正月飾りにぴったりの提灯アレンジを制作しました。提灯かざりは吊るすこともでき、LED ライトをつけるととても素敵です。お正月らしく華やかなお花でアレンジするのもよし、シックに決めてライトをつけるのもよし、みなさんのセンスが光ります。

子ども達は、クリスマスにぴったりのクリスマスアレンジを制作しました。子どもでも飾りを差し込んでいただけでおしゃれなアレンジができ、クリスマス気分が盛り上がりました。今回、感染症対策のため前半10名と後半10名に分けて、制作しました。クリスマスとお正月もSTAY HOMEで楽しめたでしょうか。



新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みについて

新型コロナウイルス感染症対策について、会員同士が安心して活動できるよう下記の通り引き続き十分にご配慮いただきますようお願いいたします。

- 支援活動のある日の前日および当日は必ず検温をお願いします。発熱や風邪症状（咳や鼻水など）、息苦しさやだるさ（倦怠感）がある場合は、支援活動を控えるようお願いいたします。
- 同居されているご家族にも同様の症状がある場合には活動は控えましょう。
- 依頼会員と提供会員双方の合意のもと、安心・安全に活動できるようご配慮をお願いします。
- 検温・手洗い・うがい・マスク着用など今まで通りできることを続けて感染予防の協力をお願いします。
- サポートを利用されている会員の方で、コロナに感染した・濃厚接触者疑いがある方、県をまたいでの移動や発生拡大地域へ滞在された方がおりましたら、センターまで必ずご連絡くださいますようお願いいたします。



センターからのお知らせ

小学校に入学されるお子様をお持ちの方へ

新年度に入る前後（3月～4月）になると会員登録や打合せをする方が増える傾向にあります。

特に、児童館や学童クラブは、保育園より利用できる時間が短くなるため、子どもの放課後の預かり等について相談される方が多くなります。

小学校へ入学されるお子様をお持ちの会員さんは、余裕をもって早めの相談をお勧めいたします。



3月～4月は大変込み合いますので、早めのご相談をお願いします。登録しておくことで安心感が違いますよ。

例えばこんな時・・・

- 春休み中、小学生を1人で留守番させたくない。
- 新1年生は1週間くらい早帰りが続краしいが、どうしよう？
- 学童クラブが18時までだけど迎えに行けない。
- 入学式、入園式に出席する間、下の子を預かってほしい。など・・・

4月に中学校へ進学する お子様をお持ちの方へ

八戸市ファミリーサポートセンターのサポート対象年齢は「生後56日～小学校6年生まで」となっております。

つきましては、4月に一番下のお子様が中学校へ進学する依頼会員はサポート対象外となり自動的に退会となります。両方会員の場合は、会員種別が提供会員に変更となります。対象となる会員へは個別にお知らせします。

なお、依頼会員の方で3月末で退会となる皆様、今後は提供会員として活動してみませんか？興味のある方はセンターまで気軽にお問い合わせください。子育てに関連する勉強にもなりますよ。

登録内容に変更・退会予定は ありませんか？

登録内容に変更がある方（出産・住所・仕事・子供の状況・その他）、退会意思をお持ちの方は、今回同封した書類（※）に記入の上センターまでご提出くださいますようお願いいたします。

また、携帯番号を変更した方も、ご連絡ください。連絡が取れずご紹介できないというケースがでています。特に家の電話を取りはずし携帯のみの連絡方法の方はセンターにも必ず連絡をしてください。

※登録内容に変更がある方のみご提出ください。

- 提出期限：令和3年3月31日まで

連絡がとれない会員（郵送物が戻ってくる・電話が繋がらない等）は退会となります。

提供会員・両方会員交流会

- 日 時 令和3年3月3日(水)
13:30～14:30
- 場 所 八戸市総合福祉会館
(はちふくプラザねじょう)
- 内 容 サポート体験発表
- 対 象 ファミリーサポートセンター
提供会員と両方会員のみ

※詳細は同封したチラシをご覧ください。

コロナウイルス感染拡大の影響により、予定が変更になることもありますので、ご了承ください。

編集発行 八戸市ファミリーサポートセンター

〒039-1166 八戸市根城八丁目8-155
社会福祉法人 八戸市社会福祉協議会
TEL 0178-71-2750
FAX・留守電 0178-71-2751
【e-mail】 f_support@hachinohe-shakyo.or.jp
受付時間 【電話】…月曜日～金曜日 8:30～17:00
【メール・FAX・留守電】…24時間
※土・日・祝日・年末年始はお休みです